

今神倶楽部

今神倶楽部						市町村名		富士市				
地域		今宮・神戸・鶴無ヶ淵地域		代表者名		渡邊光司		活動期間		平成20～24年度		
協定面積 (h a)	水田		対象面積 (h a)		水田				対象資源		数量	
	畑				畑		130.00		農用地		130.0ha	
	草地				草地				開水路			
	計				計		130.00		パイプライン		34.0km	
主要作物		茶、シキミ		参加団体		農業者 今宮消防隊 神戸消防隊 JA富士市北部支店		ため池				
構成員		農業者		非農業者		計		農道		1.7km		
人数		227		3		230		事業費(年)		3,640,000		
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農用地の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・配水操作 ・施設周辺の草刈り他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・破損施設の改修 ・きめ細やかな雑草対策 ・機能診断、補修技術の研修 ・通水試験の実施 他				(農村環境向上) ・景観形成・生活環境保全計画の策定 ・農業用水の地域用水としての利用・管理 ・広報活動 ・景観形成のための施設への植栽等 ・施設等の定期的な巡回点検・清掃					
地域の概要	当地域は、富士山麓の南斜面に広がる茶・シキミを中心とした樹園地帯であり、特にシキミにおいては、日本三大産地として有名である。 平成11年度から平成21年度にかけて県営畑地帯総合整備事業を実施し、農道や畑地かんがい施設を整備したことにより、生産性の高い営農を展開している。											
目指すべき方向	農業者と地域住民、地域団体が一体となって、機動力のある活動組織を構築し、効果的かつ継続的に地域共同活動を展開していくことにより、農地やかんがい施設などの持つ多面的機能を引き出すとともに、美しい地域づくりを目指す。											
活動の感想	きめ細やかな雑草対策、農業用水を利用した消火訓練、景観植物の植栽活動などの地域共同活動を通じて、活動組織内の結束力の高まりを感じるようになった。 また、地域住民に当組織の活動内容を積極的にPRしてきたことにより、構成員以外の方々からも高い評価を得ることができた。											
課題	地域共同活動に継続性を持たせるため、より若い世代の参画を促していく必要がある。 また、耕作放棄地所有者の所在不明により、具体的な対策を施すことが難しいことも検討課題となっている。											
抱負・コメント	景観植物の植栽範囲の拡大や地域行事における活動のPRなど、新たな活動を積極的に取り入れることにより、地域共同活動の幅を広げていくとともに、参加者数の向上に努めていきたい。											



農業用施設の点検



大雨で被害を受けた農道の補修



農業用水を利用した消火訓練